

フィリピンの主食はお米で、オフェリアさんもフィリピンでは3食ご飯でしたが、若い人は少しパンも食べるそうです。また、首都マニラはビルばかりの大都会ですが、少し離れると世界遺産になっている棚田群があり大変美しい景観なのだそうです。

色々なお話を交わすうちに、参加者の中には父親がフィリピンで戦死したり、また現在家族がフィリピンで働いている、毎年旅行に行っている、という方々がいらして、意外にそれぞれフィリピンに縁があることが分かりました。ゆったりと時間の流れる美しいフィリピンにぜひ旅行にいらしてみてください、と話されていました。



青い鳥のつどい

日時：1月26日（木）13:00～14:00
場所：金ヶ崎温泉 駒子の湯 参加者：24名
主催：金ヶ崎町社会福祉協議会 共催：当協会
講師：ニコラス・オークデンさん（イギリス出身）

町内で一人暮らしをしているお年寄りの新年交流会「青い鳥のつどい」。ゲストは岩手県の国際交流員として勤務されているニコラスさん、愛称ニックさんです。出身地イングランド・ノッティンガムの紹介とミニお茶会で楽しく過ごしました。



日本に住んでまだ1年半ほどですが、日本語を流暢に話し、会話もこなすニックさん。学生時代に旅行で日本を訪れて興味を持ち、日本語を勉強した後国際交流員に応募して日本に来られたそうです。日本の推理小説が好きで、分からない漢字を調べながら読むのが楽しいとおっしゃっていました。とても勉強熱心ですね！



*



はじめにノッティンガムの街の様子や年間行事などを紹介していただきました。人口は30万人あまりで、今住んでいる盛岡と同じ位です。様々な人種の人々が暮らしていて、外国出身者と触れ合う機会が多かったそうです。日本の食べ物も多く売られています。

*

にこやかに気さくなニックさん。リラックスした雰囲気の中で、参加された皆さんと会話のやりとりをしながら楽しい時間を過ごしました。



後半はニックさんがお持ち下さったヨークシャーティーのミルクティーとショートブレッド(スコットランドのバタークッキー)でティータイム♪イングランド北部ヨークシャー地方の茶葉が使われ、コクがありミルクティーにぴったりの紅茶です。本場イギリスのティータイムを体験しました！

【事務局のひとりごと】



ショートブレッドといえば、やはりイギリスのウォーカー社。色々な種類があり、輸入食品コーナー等で買えます。

ヨークシャーティーは今回が初めてでしたが、色が濃く、コクと甘みがあってミルクティーにぴったりです。私も通販で買ってみましたが、なぜかパッケージに元のお値段が印字されていて、正規輸入価格で購入した私には少しショックでした…。

